

犬連れ公園利用に関する研究

～桂川ウェルネスパークにおける「ドッグフレンドリーパーク」の実現に向けて～

315031 春日 弘美（指導教員：古瀬浩史）

1. 背景

一般社団法人ペットフード協会が毎年実施している「全国犬猫飼育実態調査」によると、平成 27 年度の犬の飼育頭数は約 991 万 7 千頭と発表された。平成 24 年より減少傾向にあるとはいえ、依然として犬の頭数は多い。犬の散歩で公園を利用する人は少なくないだろう。しかし、平成 19 年度に日本公園緑地協会の会員自治体を対象に行われた調査で、「犬と飼い主の公園利用に関する問題の有無、問題の種類」の項目で「問題あり」と回答した自治体は 86%あり、このうち問題解決策として「犬同伴の立ち入り禁止」をとっている自治体は 26%あった。

犬の立ち入りを禁止する公園もある中、山梨県大月市にある都市公園、桂川ウェルネスパークでは、「ドッグフレンドリーパーク構想」が平成 27 年に公園の事業計画として提案された。「ドッグフレンドリーパーク」とは、「愛犬家にとってもそうでない人にとっても快適な公園」というものである。犬を連れて公園に入ることが禁止される場合もある中、このような取り組みを掲げている公園は数少ないと思われる。帝京科学大学では地域連携事業として桂川ウェルネスパークのこの取組に協力している。平成 30 年をめどに一定の成果を上げることが目標としていることから、本研究では、ドッグフレンドリーパーク構想の実現に向け、愛犬家にとっても、そうでない方にとっても快適な公園にするにはどのような対策が必要なのかをアンケート調査やワークショップを行い具体的に検討した。

2. 方法

(1) アンケート調査

アンケートは桂川ウェルネスパークに訪れた方を対象に行った（資料 1）。主な、質問項目は次のようなものである。

- ①基本情報（性別、犬の飼育経験、犬の好き嫌い）
- ②犬を公園に連れて入ることをどう思っているか
- ③犬と公園を利用する際に必要なマナー
- ④トイレについて（排泄物の処理方法、トイレのしつけ）

(2) ワークショップ

帝京科学大学のドッグトレーナー研究部に協力してもらいワークショップを行った。犬を連れて園内を散歩した後、犬を連れて公園を利用する際にあったらいい物についてアイデア出しを行った。

3. 結果

(1) アンケート調査

①基本情報（性別、犬の飼育経験、犬の好き嫌い）

男性 61 人、女性 127 人の合計 188 人から回答を得た。犬の飼育経験の質問については、犬を飼ったことがある人とない人の回答が約半数ずつで、犬の好き嫌いでは、約 10%が「嫌い」と回答した。

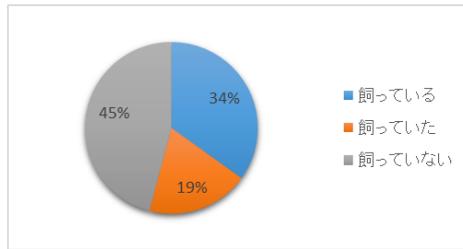


図1 犬の飼育経験 (N=183)

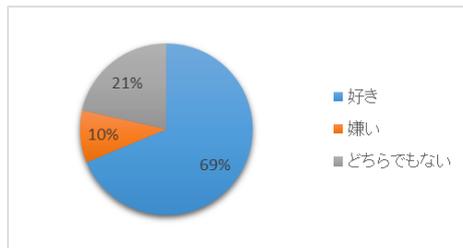


図2 犬の好き嫌い (N=182)

②公園に犬を連れて入ることをどう思っているか

公園に犬がいること自体を利用者がどのように思っているか質問したところ、多くの人が「いいと思う」と答えた中、8%は「良くない」との回答になった。「良くない」と回答した人にその理由を選択してもらると、「糞尿をするから」「犬が怖いから」「咬みつき等の事故が心配だから」と答えた人が同程度いた。

「ドッグフレンドリーパーク」を目指すためには、このように犬を公園に連れて入ることを良く思わない人にも受け入れてもらえるような対策が必要だと考える。

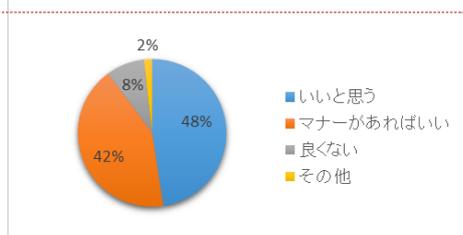


図3 公園に犬を連れて入ることをどう思うか (N=168)

③犬と公園を利用する際に必要なマナー

コメントの追加 [古瀬浩史1]: 名称コレで良いのだったけ？

コメントの追加 [春日弘美2R1]: 調べたので、大丈夫だと思います！

②の質問で「マナーがあるなら」を回答した人に「どのような公園マナーがあったら犬を連れて入ってもいいと思えるのか」を選択してもらった結果を図4に示す。上位に犬の排泄問題が挙げられた。公園に犬を連れて入ることの大きな課題として、犬の排泄問題が挙げられるのではないかと考えられる。

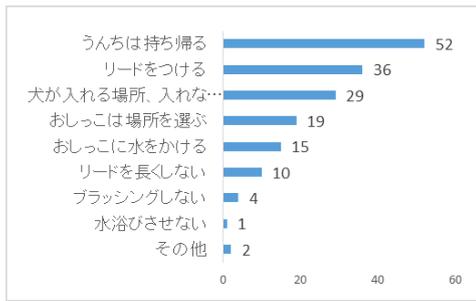


図4 犬と公園を利用する際に必要だと思うマナー (N=71)

④犬のトイレについて (排泄物の処理方法、トイレのしつけ)

③の公園に必要なマナーで犬の排泄問題が多く挙げられたことから、犬の飼い主に犬のうんち・おしっこの処理方法、トイレのしつけについての結果をまとめてみた。

うんちの処理方法では、ほとんどの人が持ち帰りができているものの、少数の人ではできていなかった。また、おしっこについては、約半数が「そのままにする」という回答で、「必ず水をかける」という人は約30%という結果となった。このように、うんちの持ち帰りができていないことや排尿後の処理に統一したルールがないことが犬連れ公園利用の課題となっている可能性がある。トイレについてのしっかりとしたマナーが必要だと考える。

次に、トイレのしつけについて「掛け声などをかけてトイレができるようにしつけているか、犬の排泄をコントロールできるか」という質問に対し、46%と意外に多くの人々がトイレのしつけをしていることが分かった。犬の排泄をコントロールできるということは飼い主が排泄場所を選べるので、犬のトイレを設置することは意義があるのではないかと考える。

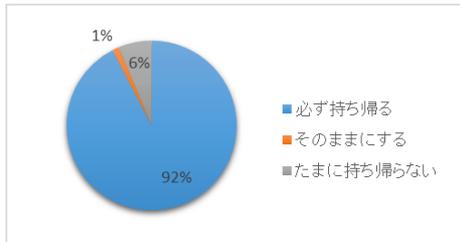


図5 うんちの処理方法 (N=79)

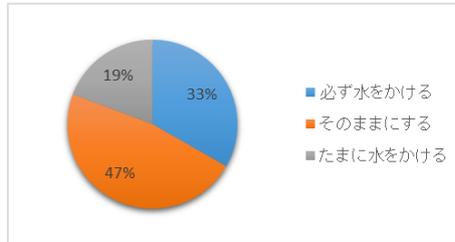


図6 おしっこの処理方法 (N=78)

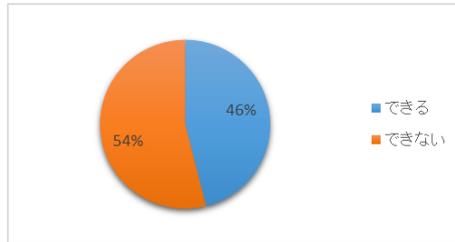


図7 トイレのしつけについて (N=76)

(2) ワークショップ

ワークショップでは犬連れの人々が公園を利用する際に必要な物、あったらいいなと思うものを挙げてもらうために園内を犬と散歩をしてもらった後、意見交換を行った。意見交換で出た意見を図8にまとめた。「排泄」や「マナー」など犬の嫌悪感を和らげるものとしては「犬トイレ・マーキング用のボール」「犬のおしっこを流すペットボトル」「犬利用可否についてのサイン」「園内マップでの犬利用可否についての説明」「犬のうんちの持ち帰りについてのサイン」等が挙げられた。これらは、犬の飼い主があつたらいいと思っているものであり、犬についての嫌悪感を緩和できるものでもあるので、実施できたら意味のあるものとなるのではないかと考える。

意見交換	
あったらいいもの <ul style="list-style-type: none"> 犬用トイレ、マーキング用のボール 犬のおしっこを流すペットボトル トイレの近くにリードを結ぶボール 水道に犬用の器、足を洗うためのシャワーホース 犬と人が一緒に入れる休憩所 畑に犬が食べられる草のゾーン ドッグランに日影 飼い主がくつろげるハンモック 犬用プール 	サインや看板 <ul style="list-style-type: none"> 犬が入ってもいいところ、悪いところから分らないのでサイン 園内マップに犬が入ってもいい、悪いのサイン 犬のうんちの持ち帰りについてのサイン 犬の豆知識

図8 ワークショップでの意見交換

4. 考察

アンケートの結果から、愛犬家もそうでない方も快適に過ごすことのできる「ドッグフレンドリーパーク」を目指すには、少数ながら存在する「犬の公園利用否定派」の抵抗感を緩和する対策が必要だと考える。そこで、「ドッグフレンドリーパーク」の実現に向け、

犬を許容してもらうための方策を二つ提案したいと思う。

一つ目は「犬利用可能ゾーンと犬利用禁止ゾーンを明確に示すこと」である。公園利用者の中には犬の排泄を気にする人や犬が怖い人などいろいろな人がいる。そこで、犬が入れる場所、入れない場所についてのゾーニングとサインの設置を提案したい。ゾーニングを行うことで、犬の排泄場所を制限でき、犬が怖いという人は犬のいるエリアを避けて通ることが出来る。また、遊具のある場所や芝生など、衛生面が気になるエリアを犬利用対象から除外することで、犬利用否定派の抵抗感を緩和することが期待できる。また、このようにゾーニングを示すために、誰にでもわかるようなサインの設置や印刷物の作成が必要だと考えられる。

二つ目は「排泄マナーを徹底すること」である。犬の飼い主の中にはうんちの持ち帰りやおしっこ処理がきちんとできていない人がいるため、犬の飼い主へのマナーの向上、周知が必要だと考える。そのための具体的な案として「犬トイレ」「おしっこを流すための水入りペットボトルの設置」、「マナーパンフレットの作成」、を提案したいと思う。アンケートの結果より46%の人がトイレのしつけをしているとわかったため、犬トイレの設置は効果的であると考えられる。しつけの出来ている犬が犬トイレにおしっこをすることで、その犬の匂いが残り、しつけが出来ていない犬もマーキングなど犬の習性により犬トイレで排泄することが期待できる。

水入りのペットボトルについては、犬トイレ以外でおしっこをしたときやおしっこを流すための水を携帯していない人に使用してもらうために設置したらよいだろう。最後に、上記に述べたような犬トイレ、水入りペットボトルの説明や排泄マナーについてのマナーパンフレットの作成である。桂川ウェルネスパークでは、ドッグランの利用にあたり、毎年登録が義務付けられている。ドッグランの登録に来た人にデザイン性に優れたマナーパンフレットを配布することで、排泄マナーの向上、周知をすることができるだろう。

5. 謝辞

本研究のために、実施場所の提供及び調査に協力して下さった桂川ウェルネスパークの皆様をはじめ、多くの方々にご心より感謝いたします。

参考文献

- 1) 一般社団法人ペットフード協会ホームページ
(<http://www.petfood.or.jp/data>) , 2016. 8. 17 参照
- 2) 日本公園緑地協会: 公園緑地, 田中 隆, 「都市公園における犬と飼い主の利用に関する調査」結果, 日本公園緑地協会, 東京, 2008, pp67-69

犬を連れての公園利用に関するアンケート

桂川ウェルネスパークでは、愛犬家もそうでない方も快適に過ごせる公園「ドッグフレンドリーパーク」を目指しています（帝京科学大学ではこの計画に協力しています）。そこで、どのような対策をとれば犬連れの方も、犬が苦手な方も気持ちよく過ごすことが出来るのかを知るためにアンケート調査を行い、より良い公園を目指していきたいと思っています。以下のアンケートにご協力お願いいたします。

あてはまるものに○をつけて下さい

問1. あなたについて教えてください

(ア) 性別を教えてください。

1. 男 2. 女

(イ) 年齢を教えてください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代以上

(ウ) 現在のお住まいを教えてください。

() 都・道・府・県

(エ) 公園の利用目的を教えてください

1. 遊ぶ 2. イベント参加 3. 散歩 4. ドッグラン・犬の散歩 5. BBQ 6. 食事
7. スポーツ・運動 8. その他 【 】

(オ) あなたは犬が好きですか？

1. 好き → 問3に進んでください
2. 嫌い → 問2に進んでください
3. どちらでもない → 問3に進んでください

問2. 犬が嫌いな方

あなたは犬のどんなところが嫌いですか？（複数回答可）

1. 吠える（うるさい）から 2. 咬むから 3. 飛びつくから 4. 毛が落ちるから
5. 排泄をするから 6. その他 【 】

問3. 犬を飼っているか

あなたは犬を飼っていますか？

1. 飼っている → 問4に進んでください
2. 飼ったことがある → 問4に進んでください
3. 飼っていない → 問7に進んでください

問4. 犬を飼っている方 ※昔犬を飼っていた方はその時のことを思い出しながら答えて下さい

(ア) 犬のしつけで現在できているものに○をつけて下さい。（複数回答可）

1. おすわり 2. まで 3. 呼び戻し 4. 横につけて歩く（リーダーウォーク）

(イ) 犬が嫌いな人は犬のどんなところが嫌いだと思いますか？（複数回答可）

1. 吠える（うるさい） 2. 咬む 3. 飛びつく 4. 毛が落ちる 5. 排泄する
6. その他 【 】

(ウ) 犬のリードはどのようなものを使っていますか？

1. 伸びるリード 2. 伸びないリード（紐） 3. リードは使っていない（ノーリード）

(エ) 犬のトイレはどこでさせていますか？

1. 外 → 問5に進んでください
2. 家の中または敷地内 → 問7に進んでください
3. 外と中のどちらも → 問5に進んでください

問5. 犬のトイレについて

(ア) 外で犬がうんちをしたとき、どのようにしていますか？

1. そのままにする 2. 必ず持ち帰る 3. たまに持ち帰らない
4. その他 【 】

(イ) 外で犬がおしっこをしたとき、どのようにしていますか？

1. そのままにする 2. 必ず水をかける 3. たまに水をかけない
4. その他 【 】

問6. トイレのしつけ

(ア) 掛け声などをかけてトイレができるようにしつけていますか？（排泄場所をコントロールできる）

1. している 2. していない

問7. 公園と犬

(ア) 犬の飼い主のマナーとして大切だと思うことを選択肢より3つ選んで下さい。

問1 あなたについて教えてください

(ア) 性別を教えてください。(n=188)

- 1. 男 61人
- 2. 女 127人

(イ) 年齢を教えてください。(n=170)

- 1. 10代 22人
- 2. 20代 9人
- 3. 30代 40人
- 4. 40代 48人
- 5. 50代 13人
- 6. 60代以上 38人

(ウ) 住まいはどこですか？(n=170)

- 1. 山梨県 101人
- 2. 東京都 34人
- 3. 神奈川県 25人
- 4. その他 10人

(エ) 利用目的 (n=164)

- 1. 遊ぶ 80標
- 2. イベント参加 22標
- 3. 散歩 15標
- 4. ドッグラン・犬の散歩 52標
- 5. BBQ 6標
- 6. 食事 7標
- 7. スポーツ・運動 2標
- 8. その他 11標

【・特に理由はない ・紅葉狩り ・景色を見に来た ・農作物を見に来た など 】

(ウ) あなたは犬が好きですか？(n=181)

- 1. 好き 125人
- 2. 嫌い 17人
- 3. どちらでもない 39人

問2 犬が嫌いな方

(ア) あなたは犬のどんなところが嫌いですか？(n=17)

- 1. 吠える(うるさい)から 11標
- 2. 咬むから 10標
- 3. 飛びつくから 8標
- 4. 毛が落ちるから 6標
- 5. 排泄をするから 2標
- 6. その他 2標

【・臭いから 】

問3 犬を飼っているか

あなたは犬を飼っていますか？(n=183)

- 1. 飼っている 64人
- 2. 飼っていた 35人
- 3. 飼っていない 84人

問4 犬を飼っている方

(ア) 犬のしつけでできているもの (n=74)

- 1. お座り 71標
- 2. まて 67標
- 3. 呼び戻し 34標
- 4. 横につけて歩く(リーダーウォーク) 22標

(イ) 犬が嫌いな人は犬のどんなところが嫌いだと思いますか？(n=69)

- 1. 吠える(うるさい) 57標
- 2. 咬む 48標
- 3. 飛びつく 33標
- 4. 毛が落ちる 18標
- 5. 排泄をする 19標
- 6. その他 4標

【・生まれつき嫌いなのでは？ ・におい 】

(ウ) 犬のリードはどのような物を使っていますか？(n=82)

- 1. 伸びるリード 24人

- 2. 伸びないリード(紐) 51人
- 3. 両方使っている 7人
- 4. リードは使っていない(ノーリード) 0人

(エ) 犬のトイレはどこでさせていますか？(n=91)

- 1. 外 38人
- 2. 家の中または敷地内 12人
- 3. 外と中のどちらも 41人

問5 犬のトイレについて

(ア) 外で犬がうんちをした時どのようにしていますか？(n=78)

- 1. そのままにする 1人
- 2. 必ず持ち帰る 73人
- 3. たまに持ち帰らない 4人

(イ) 外で犬がおしっこをした時どのようにしていますか？(n=77)

- 1. そのままにする 37人
- 2. 必ず水をかける 26人
- 3. たまに水をかけない 14人

問6 トイレのしつけ

掛け声をかけてトイレができるようにしつけていますか？(排泄場所をコントロールできますか？)(n=76)

- 1. している 35人
- 2. していない 41人

問7 公園と犬

(ア) 飼い主のマナーとして大切だと思うことを選んでください (n=167)

- 1. 常にリードをつける 102標
- 2. リードを長くしない 26標
- 3. おしっこには水をかける 43標
- 4. フンは持ち帰る 145標
- 5. おしっこは場所を選んでさせる 62標
- 6. ブラッシングはしない 8標
- 7. 犬が入れる場所と入れない場所を守る 67標
- 8. 水浴びはさせない 15標
- 9. その他 10標

【・しつけをきちんとする ・吠えさせない など 】

(イ) 公園に犬を連れて入ることをどう思いますか？(n=168)

- 1. いいと思う 80人
- 2. (ア)で答えたようなマナーがあるならいいと思う 71人
- 3. 良くないと思う 14人
- 4. その他 3人

【・犬のエリア分けが出来ていない公園では無理 ・いい悪いの問題ではない 】

問8 公園に犬を連れて入ることは良くない

(ア) 公園に犬を連れて入ることを良く思わない理由を教えてください (n=10)

- 1. 飼い主のマナーが悪いから 2標
- 2. 糞尿をするから 4標
- 3. 犬が怖いから 4標
- 4. 吠えてうるさいから 4標
- 5. 犬は糞尿以外でも衛生的に良くない 1標
- 6. 咬みつき等の事故が心配だから 4標
- 7. 犬が好きでないから 1標
- 8. その他 1標

【・犬が嫌いな人がいるから 】